



帝京平成大学  
オープンキャンパス

# 薬学部

楽しく学ぼう！

**2016 09 24**

模擬授業  
体験実習  
オープンラボ  
ガイド

# 薬学部・オープンキャンパス タイムスケジュール

◆全体説明、学科説明、模擬授業（4階442教室）  
10:30- 12:00

◆粉のくすりを調剤しよう！（調剤実習室 3階318）  
1回目12:00-13:00 2回目13:00-14:00

◆オープンラボ（専門ラボ6 4階416）  
「細胞や遺伝子を見てみよう」  
11:00-14:00

◆オープンラボ（専門ラボ3 3階312）  
「がん細胞と戦うビフィズス菌をみてみよう」  
11:00-14:00

◆学生交流・進学相談(アリーナ薬学部ブース 5階)  
「薬学のこと、薬剤師のこと、なんでも訊いてみよう」  
11:00-14:00

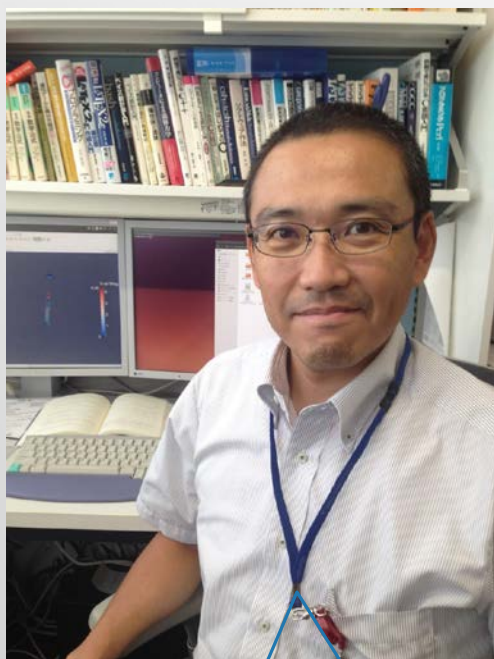
## その他（全学部共通）

学食体験	11:00-14:00	(学生食堂 1階)
入試・学生生活相談	11:00-14:00	(502教室 5階)
宿舎相談	11:00-14:00	(501教室 5階)

# 模擬授業 (11:20-12:00) 442教室 (4階)

## 薬学で活躍する高校理系科目

数学, 物理, 化学, 生物, …… 高校理系科目は薬学で大活躍! この模擬授業では, pH と薬の膜透過の関係を例に挙げてどのように役立っているか紹介します。

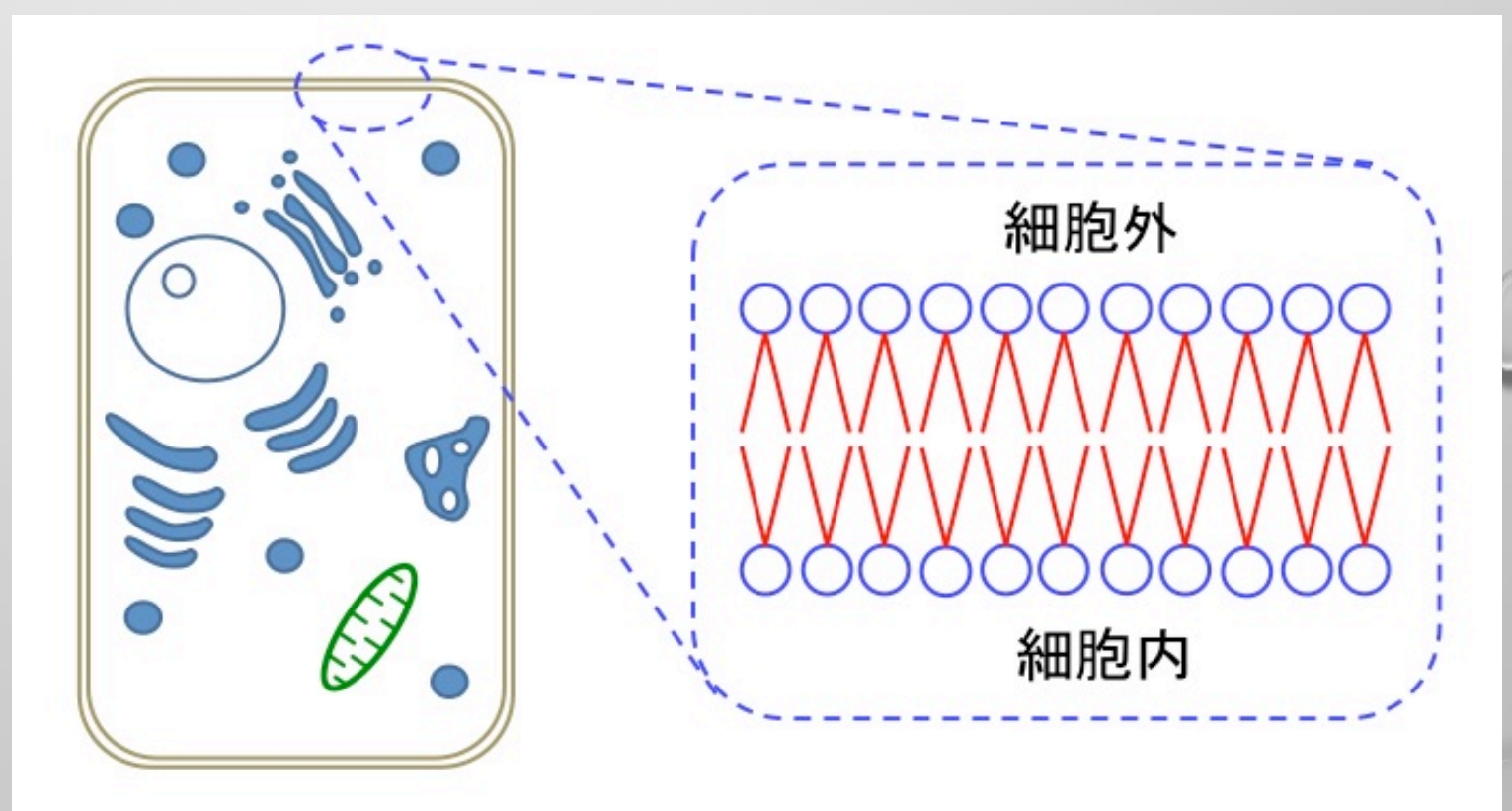


准教授 渡邊 丈夫 (わたなべ じょうぶ)

東北大学大学院修了、博士(医学)、早稲田大学を経て現在帝京平成大学薬学部で科学数学、薬学数学、薬物動態解析の講義を担当しています。

細胞膜は脂質の2重の層でできています。

血液や尿の酸性/アルカリ性は、薬の細胞への出入りにどんな影響があるのでしょう?



## 体験実習

# 粉のくすりを調剤しよう！

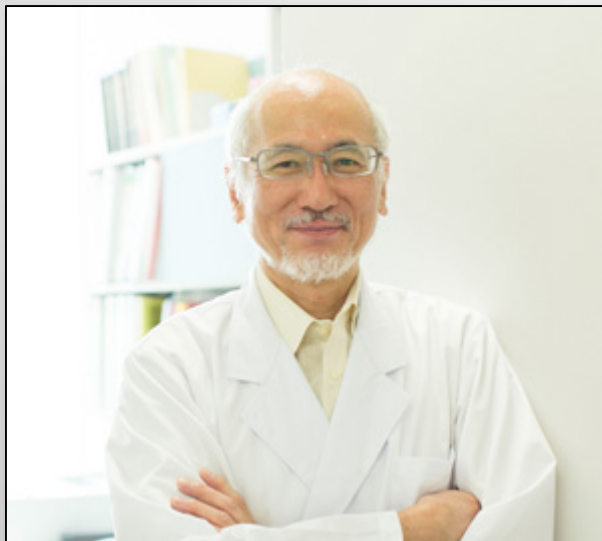
会場・時間：318 調剤実習室（3階）

第一回 12:00～13:00、第二回 13:00～14:00

（受け入れ人数：それぞれ12名）



- ☑ 散剤は、小児・高齢者における調剤で使用されています。
- ☑ 散剤の調剤では1回分ずつパックするための専用の機器を使います。
- ☑ 本コーナーでは、実際の機器を使い、散剤の調剤を体験します。



中村 均 教授  
薬学臨床教育研究センター長

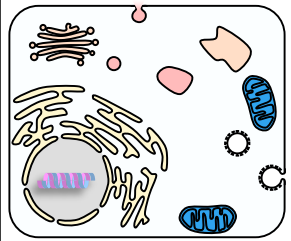
千葉大学医学部附属病院副薬剤部長  
東京大学医学部附属病院副薬剤部長  
日本大学薬学部教授・薬剤師教育センター長  
歴任

現在に至る



高木 彰子 助教

日本大学大学院薬学研究科薬学専攻修士課程修了後、平成22年4月より現職

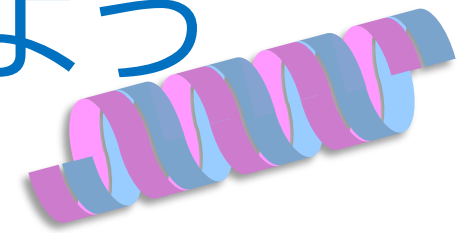


# オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！  
細胞や遺伝子を見てみよう

会場・時間

専門ラボ6 (4階) 11:00~14:00  
(見学随時)



- 私たちの体は細胞という小さな『粒』が集まってできています。細胞の中心には核という更に小さい粒があって、その中に遺伝子 (DNA) が入っています。私たちは新しい薬の『種』を見つける為、病気や疾患に関する生命現象について細胞やDNAを用いて研究しています。今回のオープンラボでは
- ①顕微鏡で細胞を観察したり、②PCR法で増幅したDNA断片を観察したりして、普段おこなわれている研究の一部を体験してみてください。
- 担当教員

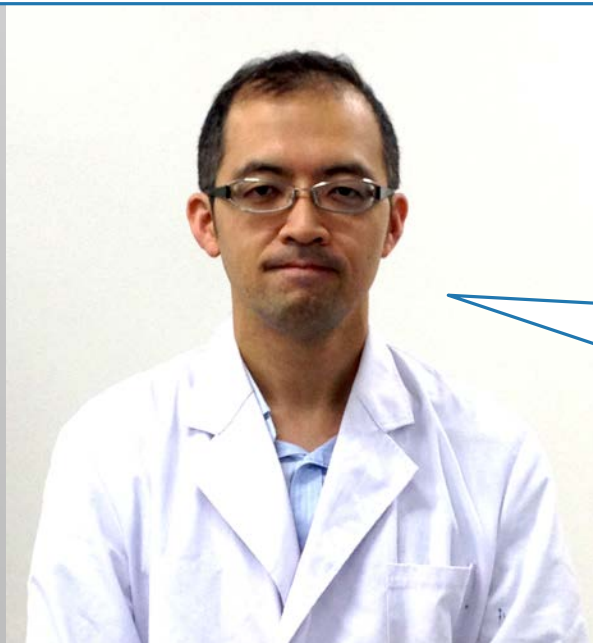
ヒトの体には約60兆もの細胞が存在し、それぞれの細胞の中にある遺伝子が生命現象を調節しています。普段は目に見えない細胞や遺伝子 (DNA) を実際観察してみましょう。



細胞生化学ユニット

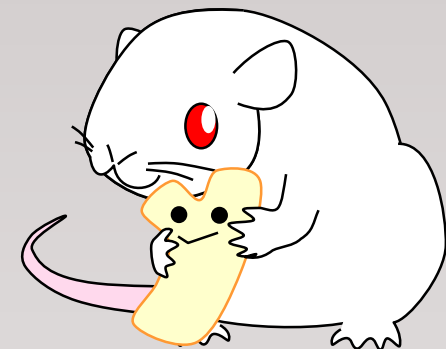
辻本雅文

細胞生化学ユニット  
青木一真



新しい薬の開発には、その対象である病気や疾患の背景にある生命現象を詳しく理解することが必要です。そのため薬学部では分子・細胞レベルでの基礎的な生命科学の研究も活発におこなわれています。





# オープンラボ

薬学のラボを体験しよう！！  
がん細胞と闘うビフィズス菌をみてみよう

## 会場・時間

専門ラボ3（3階312） 11:00～14:00

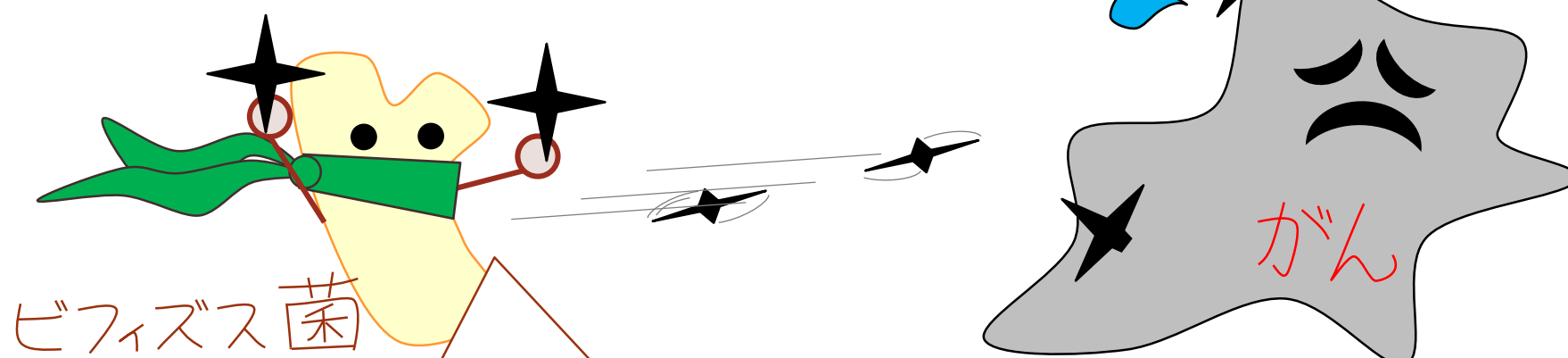
現在、国内で医療に使われる費用（医療費）は増え続けています。中でも、がんは患者さんの数の増加と高価な医薬品のために、医療費が増える大きな要因となっています。

私たちの研究グループでは、これまでの医薬品開発の歴史の中で、途中で開発を打ち切られてしまったものを復活させ、時間とお金をかけずによく効く治療法を開発しようとしています。

その研究から生まれたのが、ビフィズス菌を使ったがん治療法です。今回のオープンラボでは、ビフィズス菌をどのようにがんと戦わせているのか、その戦略や、実際にビフィズス菌を培養しているところなどを見ることができます。

### 担当教員

抗体DDSユニット	西村	千秋
抗体DDSユニット	斎藤	浩美



がん細胞のいるところにすばやく近づいて、秘密の武器でがん細胞をねらい撃ち！

みんなのおなかの中にいる仲間と一味ちがう私たちを見に来てね！

ぼくも活躍するよ！  
どんな活躍かはオープンラボに来てみてのお楽しみ！

